

Free the Children のオンラインキャンプ に参加しました！

オンラインキャンプとは？

ZOOM でグループディスカッション（1グループ5人）しました。声や表情がリアルタイムで分かるので本当に会っているように感じられました。また、チャットでコミュニケーションも出来たので、安心して参加できました。

1日目：児童労働

5歳以下の子供ですら親を助けるために働いていて、

現状では児童労働にさらされている子供たちは**1億5200万人**もいます。また、賃金も正当ではなく**1日1,9ドル以下、200円未満**の生活を強いられていることを学び、
今もなお児童労働の現実は変わっていないと知りました。



2日目：差別

2日目は実際に黒人女性の方とレズビアンの方にお話を聞きました。まず黒人女性の方にインタビューしました。彼女は、幼稚



園児のころ、ベージュのクレヨンを使おうとしたら、先生から『あなたの肌はそんなに白くないからこっち使いな』と茶色のクレヨンを渡されました。そして、小学生の時には、歴史上、アフリカから奴隷として人々が連れていかれたという部分に対して、先生が『あなたお父さんから何か聞いてない？』と言われ、父親が大好きだったが他の子の

父親を羨むようになってしまったそうです。

次に、レズビアンの方にもお話を伺いました。中学校・高校時代、自分だけ、女の子が初恋で、「ちがいを」受け入れない雰囲気不安になり、制服や校則が自由な高校へ再入学。友達との話の中で好きな人の話になり、女の子が初恋だと話したところ、友達は差別するわけでもなく、認めてくれる友達に出会うことができ、助けられました。

3日目：ネットリテラシー

最終日には、SNSの問題点と改善策を話し合いました。

顔が見えないから感情や表情が分からず、トラブルになりやすく、

思いが伝わらず、トラブルになった時、解決しにくいです。そして、知らない人同士でもつながってしまいます。

オンラインキャンプに参加して

参加してとても良かったです。一年間学んだ事を生かして意見交換できました。また、小中高生、幅広い年齢の意見を聞いて、考え方の視点が変わりました。そして実際に体験した話聞くことが出来、私の貴重な体験となりました。コロナで活動制限がありますが、積極的に活動していきたいです。

